

SKYMAN BLACK TITANIUM QZ

S683M-04

操作説明書（操作各部名称）

図 1

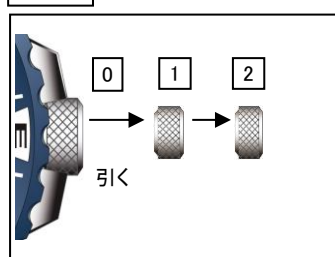


■はじめに

ご使用前に必ずこの「操作説明書」と別途添付の小冊子「取扱説明書・保証書」をお読みになってからご使用してください。

■ 日付・時刻 修正方法

図 2



①「日付・曜日カレンダー」の修正 ※

リューズを一段引き出し、「1」の位置にします。この位置でリューズを12時方向（奥方向）に回すと「日付」の修正をすることができます。終了の際は必ず「0」の位置に戻してください。

※PM9時～AM3時の間は日付修正を行わないでください。万が一必要な場合は下記②を参考に上記時間外にしてから日付の修正を行ってください。

②「時刻」の修正

リューズを更に引き出し、「2」の位置にします。この位置でリューズを操作すると「時刻（時・分）」の修正が出来ます。終了の際はリューズを必ず「0」の位置に戻してください。

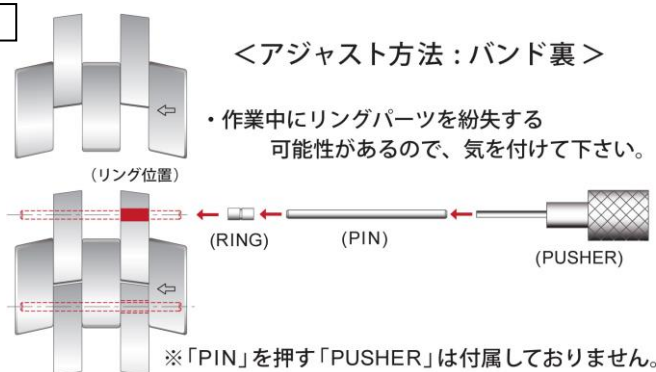
※特に午前・午後時間のセットは正確に行ってください。（下記参照）

（時間と日付の合わせ方のポイント）

※時刻合わせ及び日付カレンダーの修正はまず日付を前日に合わせてから**ゆっくり**と時分針を現在の時刻まで進めて頂く事で確実に時間（午前・午後及び日付）を合わせる事ができます。

■ ベルト交換(アジャスト)方法

図 3



※図3を参考にベルトの調節の際は「赤」部分に小さいリングパーリングパーツがある事を予めご承知頂き、作業に取り掛かって頂きますようお願い致します。

リングパーツは非常に小さいためなくさないように注意してください。このパーツが無い状態で取り付けてしまうとピンが緩く簡単に抜けてしまいます。

※パーツの紛失やキズ、またご自身のケガ等の責任は負いかねますので注意して行ってください。

■ クロノグラフの使用法

クロノグラフ機能は、センタークロノ秒針、60分計の計測が出来ます。

①ボタンA・・・一回押してスタート、二回押すとストップします。三回押すと再スタートとなります。

この機能によって、合計タイムから必要な時間を差し引いたり、または短い時間の集計を出すことが出来ます。

②ボタンB・・・クロノグラフ秒針を0位置にリセットします。（瞬間帰零機能）

■ ご注意いただきたいこと

※大切な時計を長くご愛用いただくために、以下の事項をお守りください。

☆本商品は様々な技術が施されており、故障その他、定期的なメンテナンスを含むアフターサービスにつきましては必ず弊社にご依頼頂きますようお願い致します。（※他社ないし、ご自身（個人）での作業等は絶対に行わないでください。その際、時計に不具合が発生した場合はアフターサービス等の対応ができなくなる場合があります。）

☆カレンダー（日付・曜日）の早送りは午後9時～午前3時の間は避けてください。機械に負担がかかり、故障の原因となります。

☆本商品には、クロノグラフ秒針の0位置修正機能は付いておりません。精密機器につきクロノグラフの針位置等0位置に戻らなかった場合は、メンテナンスの必要がある場合があります。その際はアフターサービスまでお問合わせください。

☆リューズ操作は優しく行うようにしてください。無理に回したり、引っ張ったりするとリューズを壊してしまい、防水不良の原因となる場合があります。※ご使用後のリューズはしっかり確実に締めて頂く必要があります。

☆水中でのリューズ、ボタン操作は厳禁です。くもりや水入りの原因となり重大な故障の原因となります。